

平成31年3月20日
農地管理課

平成30年度福島県ため池放射性物質モニタリング調査結果について

放射性物質対策の必要性を判断するため、市町村からの要望に基づき農業用ため池のモニタリング調査を行いました。

なお本調査は、既にため池放射性物質対策に取り組んでいるため池は、調査の対象外としています。

1 底質について

調査ため池数	対策要件の 8,000Bq/kg超の ため池数	備 考 (最大値)
206池	25池	・最大値は乾土42,000Bq/kg

- 206池で調査を行い、ため池放射性物質対策の要件である乾土8,000Bq/kgを超える放射性セシウム濃度が確認されたため池は25池でした。

2 水質について

調査ため池数	飲料水基準 10Bq/L超のため池数	備 考
3池	0池	・2池は検出限界以下

- 避難指示区域内で要望があったため池の内、3池で水質調査を行い、飲料水基準1リットル当たり10ベクレルを超える放射性セシウムが検出されたため池はありませんでした。
- そのうち2池は、検出限界以下でした。(検出下限値1Bq/L)
- 放射性セシウムが検出された1池では、ろ過前は5ベクレルでしたが、ろ過後は検出限界以下でした。